第 2 号 (平成 2 8 年 6 月 2 4 日)

会 議 録

定 例 会

(再開)

平成28年6月井手町議会（定例会）会議録（第2号）

招集年月日

平成28年6月24日

招集の場所

井手町役場議場

開閉会日時及び宣告

開会 平成28年6月24日午前 9時57分 議長 丸山久志

閉会 平成28年6月24日午前10時30分 議長 丸山久志

応招議員

1番	谷田	利一	2番	西島	寛道
3番	岡田	久雄	4番	岩田	剛
5番	古川	昭義	6番	村田	忠文
7番	丸山	久志	8番	中坊	陽
9番	谷田	操	10番	木村	武壽

不応招議員

なし

出席議員

1番	谷田	利一	2番	西島	寛道
3番	岡田	久雄	4番	岩田	剛
5番	古川	昭義	6番	村田	忠文
7番	丸山	久志	8番	中坊	陽
9番	谷田	操	10番	木村	武壽

欠席議員

なし

会議録署名議員の氏名

2番	西島	寛道	5番	古川	昭義
----	----	----	----	----	----

本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	奥山 英高	議会書記	中谷 誠
議会書記	西島 豊広	議会書記	平間 克則

地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名

町長	汐見 明男	副町長	中谷 浩三
----	-------	-----	-------

教 育 長	松田 定	理事兼総務課長事務取扱	脇本 和弘
理事兼地域創生推進室長事務取扱	後藤 崇文	理事兼保健医療課長事務取扱	小川 淳一
理事兼建設課長事務取扱	中村 秀一	理事兼上下水道課長事務取扱	松山 正伸
教育次長・山吹ふれあいセンター所長兼 学校教育課長、自然休養村管理センター館長兼務	中島 一也	企 画 財 政 課 長	花木 秀章
税 務 課 長	乾 浩朗	会計管理者・会計課長兼務	光田 恵理
住 民 福 祉 課 長	中坊 玲子	高 齢 福 祉 課 長	寺井 佳孝
保健センター所長・ 地域包括支援センター所長兼務	小笠原温美	建 設 課 参 事	古川 篤
産 業 環 境 課 長	菱本 嘉昭	上 下 水 道 課 参 事	森田 肇
同和・人権政策課長	野田 昌司	いづみ人権交流センター所長・ いづみ児童館長兼務	木村 坂次
社会教育課長・ 図書館長兼務	高江 裕之	学校給食センター所長	藤崎 裕司

議事日程

別紙のとおり

会議に付した事件

別紙のとおり

会議の経過

別紙のとおり

平成28年6月井手町議会定例会

議 事 日 程〔第2号〕

平成28年6月24日（金）午前10時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 議案第33号 井手町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件
- 第3 議案第34号 井手町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定の件
- 第4 選挙管理委員及び同補充員の選挙
- 第5 平成27年度城南土地開発公社（第1回）補正事業計画に関する報告書、平成27年度城南土地開発公社（第2回）補正事業計画に関する報告書並びに平成28年度城南土地開発公社事業計画に関する報告書について
- 第6 議員派遣の件
- 第7 閉会中の継続調査の申し出について

議事の経過

議長（丸山久志） 皆さん、おはようございます。早朝よりのご参集、ご苦労さまでございます。

ただいまの出席議員数は10名で定足数に達しておりますので、平成28年6月井手町議会定例会を再開し、直ちに本日の会議を開きます。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、2番、西島寛道議員、5番、古川昭義議員を指名いたします。

以上の両議員に差し支えのある場合には、次の順序の議席の方をお願いいたします。

日程第2、議案第33号、井手町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件を議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

（挙手する者あり）

議長（丸山久志） 中坊住民福祉課長。

住民福祉課長（中坊玲子）

（議案第33号を朗読説明）

議長（丸山久志） これで提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

（挙手する者あり）

議長（丸山久志） 谷田 操議員。

9番（谷田 操） 2点質問があります。

1点は、今、説明の際にもおっしゃったみたいに、該当の施設は町内にはないということだったんですが、これは小規模保育の場合も事業所内保育の場合も、4階以上の階の避難施設、避難用設備の規定ですので、4階以上というものがないだけなのか、それか、町内には全くそういう小規模保育のAとかBとかCとかそういうもの、それから事業所の保育所が全くないということなのか。事業所によっては預かってはるところがあると聞いているんですが、そこはここで言う保育所型事業所内保育事業所に当たるのかどうか、お尋ねします。それが1点。

2点目は、これは建築基準法の施行令の関係で、施設関係の変更だけですが、あわせて国の方は待機児童対策で、保育士の配置基準の緩和というもの自治体にも求めているというふうな実態があるんですけども、本町の場合はそれは行わないということでもいいのかどうか、お尋ねします。

(挙手する者あり)

議長(丸山久志) 中坊住民福祉課長。

住民福祉課長(中坊玲子) ただいまの谷田 操議員のご質問にお答えいたします。

1点目の該当する施設はないのかどうかということですが、4階以上の施設もありませんけれども、町内に家庭的保育事業であるとか小規模保育事業の施設等はありません。事業所内保育の関係なんですけれども、事業所内で保育をされている事業所はあるんですけども、地域枠というものを設けていらっしゃるらないので、こちらの方に当たらないといえますか、こちらに認可、申し出もないので、こちらの方は今のところありません。

2番目の改正の件ですが、井手町におきまして、現在、家庭的保育事業であるとか小規模保育事業、こちらを行っておりませんし、国の方は緩和基準ということで、保育士の基準、保育士不足のことであったり待機児童の関係で、緩和というふうなことで改正をされたんですけども、こちらについて、今、井手町の方で条例でありますのは、国の基準よりも厳しい基準ということですので、国の方は最低基準ということで設けられていますので、それ以上のものを定めるということは問題ないということですので、本町は今回、こちらの緩和基準については改正は行いませんでした。

以上です。

議長(丸山久志) ほかに質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

議長(丸山久志) これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

議長(丸山久志) 討論なしと認めます。したがって、討論を終わります。

これより、議案第33号、井手町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件を採決します。

議案第33号は、原案のとおり決定することに賛成の議員は挙手願います。

(賛成者挙手)

議長(丸山久志) 挙手全員であります。したがって、議案第33号は原案のとおり可決されました。

日程第3、議案第34号、井手町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定の件を議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

(挙手する者あり)

議長(丸山久志) 中村建設課長。

理事(中村秀一)

(議案第34号を朗読説明)

議長(丸山久志) これで提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

(挙手する者あり)

議長(丸山久志) 谷田 操議員。

9番(谷田 操) こういう説明を聞きますと、地図もないので、具体的にこの辺かなというのは想像しながらしゃべらなアカンので、やっぱり当然、説明資料に地図等をつけてほしいと要望いたします。

その上でですが、まず1番目は、山城多賀駅の周辺地区整備計画というのは、このA地区で平米数、何平米ですか。

それで、ここでは変更が、法別表第二の(ち)項に掲げる建築物というのがなくなりますので、今まで建てられなかったけれども今度建てられることになるもの、その(ち)項にあるものというのは、具体的にどんなものを建ててもいいということになるのか。

それと、建ぺい率が、これまで10分の7、あるいは防火性能がないものは10分の6だったのを10分の8に、これは緩和するということだと思っんですけども、どういった必要があって緩和するのか。具体的に何かこういう建物を建てたいというような要請とか話があって、それにあわせて、(ち)にかかわるものやからこの(ち)項を外しましょう、そこは建ぺい率10分の7では厳しい、10分の8にしてほしいというような要望が来たとか、それにあわせてというのやったら、これは制限をかけるものですから本末転倒

やと思うんですけれども、何か具体的な建築計画があるのかどうかを1点目にお尋ねします。

それと、流田の方ですけれども、流田もこの地区整備計画区域というのは何平米ありますか。こちらの方は今既に農協さんのアグリファームの建物等が建っていますし、民地でそこに自分たちの商売に使う建物を建てたいという要望を以前から聞いておりますけれども、これはそういう要望のあるものが建てられるという規制になっているのか。具体的にここでは何は建てられないのか、ご説明をお願いします。

それと、基本的に用途地域そのものは、この多賀地区、それから多賀駅前、それと白坂、流田、それぞれ現在、用途地域はどういうふうに定められているのか。線引きを見直しして市街化区域に編入するという話がありましたけれども、現状、線引きが変更になったのかどうか、お尋ねします。

(挙手する者あり)

議長(丸山久志) 古川建設課参事。

建設課参事(古川 篤) ただいまの谷田 操議員のご質問にお答えいたします。

まず山城多賀駅周辺地区でございますが、A地区につきましては、駅前広場のあたりでございますが、そこは0.4ヘクタール、B地区の方が1.7ヘクタール、合計2.1ヘクタールが今回の地区の面積でございます。

続きまして、別表第2の(ち)項でございますけれども、平成13年当時にこの地区計画を策定したときに、近隣商業地域を後々張っていこうということを考えておりました。ということで、この(ち)項というものは、近隣商業地域に建設してはならない建物でございます。具体的に申しますと、一つ目が(り)項に掲げるものということで、この(り)項に掲げるものが何かといいますと、商業地域内に建築してはならない建物、二つ目に、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、その他これらに類するもの、三つ目に、個室つき浴場業に係る公衆浴場、その他これらに類する政令で定めるものという三つでございますが、今回、市街化区域に編入いたしまして、近隣商業地域という用途を張ります。ということで、この(ち)項がなくても、近隣商業地域ということでそもそも建てられないというふうになっておりますので、今回外すということでございます。

三つ目は建ぺい率の話でございますが、先ほど申しましたように、平成1

3年当時も後々近隣商業地域として使っていきたいという思いがございまして、当初は10分の8でいきたいと考えておったんですけれども、調整区域で用途を張らないエリアにつきましては、建ぺい率の最大値が10分の7なんです。だから、とりあえず10分の7を当時は設定したと。今回、近隣商業地域という用途を張りましたので、井手町内、他の近隣商業地域と同じく10分の8を設定するというごさいます。

続きまして、流田地区でございすけれども、面積1.8ヘクタールでございす。ここにつきましては、先ほど申されました何を建てたらだめなのかということにつきましては、いわゆる専用住宅なり、あと、1万平米を超えるような大規模商業店舗、また風俗関係のお店ということになってまいります。

次、三つ目の用途地域の話でございすが、今回この多賀駅周辺地区と流田地区を入れましたのは、市街化区域に編入いたしました、今回。それで、最近の京都府からの指導でございまして、市街化区域に編入したところにつきましては、地区計画なりを定めた方がいいという指導がございしたので、今回この二つについては、地区計画を変更と、あと新たに追加したということでごさいます。

以上です。

(挙手する者あり)

議長(丸山久志) 谷田 操議員。

9番(谷田 操) 市街化に編入されて、それで、その用途地域ですけど、多賀地区のA地区、B地区とも近隣商業地域になったと。流田の方は何地域になったんですか。

(挙手する者あり)

議長(丸山久志) 古川建設課参事。

建設課参事(古川 篤) ただいまの谷田 操議員の質問にお答えいたします。

今回、多賀流田地区につきましては、周辺に準工業地域が来ておりますので、それとあわせて一体的に準工業的な利用を図っていきたいというごさいまして、準工業地域の方を張らせていただいたということでごさいます。

議長(丸山久志) ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（丸山久志）　これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（丸山久志）　討論なしと認めます。したがって、討論を終わります。

これより、議案第34号、井手町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定の件を採決します。

議案第34号は、原案のとおり決定することに賛成の議員は挙手願います。

（賛成者挙手）

議長（丸山久志）　挙手全員であります。したがって、議案第34号は原案のとおり可決されました。

日程第4、選挙管理委員及び同補充員の選挙を行います。

お諮りします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定によって、指名推選にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（丸山久志）　異議なしと認めます。したがって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

お諮りします。指名の方法については、議長が指名することにしたいと思えます。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（丸山久志）　異議なしと認めます。したがって、議長が指名することに決定いたしました。

この際、暫時休憩します。

休憩　午前10時20分

再開　午前10時22分

議長（丸山久志）　休憩前に引き続き、再開いたします。

ただいま配付いたしましたとおり、選挙管理委員には、京都府綴喜郡井手町大字井手小字浜田12番地、鷺山靖之氏、昭和18年8月30日生まれ、京都府綴喜郡井手町大字多賀小字西南組6番地、奥田英夫氏、昭和20年12月3日生まれ、京都府綴喜郡井手町大字多賀小字下川37番地の2、菱本忠雄氏、昭和24年7月28日生まれ、京都府綴喜郡井手町大字井手小字宮

ノ本４５番地、横田好美氏、昭和３０年１月１８日生まれ、以上の方を指名いたします。

お諮りします。ただいま議長が指名しました方を選挙管理委員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（丸山久志） 異議なしと認めます。したがって、ただいま指名しました鷺山靖之氏、奥田英夫氏、菱本忠雄氏、横田好美氏、以上の方が選挙管理委員に当選されました。

次に、選挙管理委員補充員には、第１順位、京都府綴喜郡井手町大字井手小字野神４９番地、西田夢路氏、昭和２４年５月１５日生まれ、第２順位、京都府綴喜郡井手町大字井手小字中嶋４２番地の１、前田一明氏、昭和１６年１月２日生まれ、第３順位、京都府綴喜郡井手町大字多賀小字西久保２番地、栗田善嗣氏、昭和２３年１０月４日生まれ、第４順位、京都府綴喜郡井手町大字井手小字里２６番地、小川京子氏、昭和３２年２月１３日生まれ、以上の方を指名いたします。

お諮りします。ただいま議長が指名しました方を選挙管理委員補充員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（丸山久志） 異議なしと認めます。したがって、ただいま指名しました、第１順位、西田夢路氏、第２順位、前田一明氏、第３順位、栗田善嗣氏、第４順位、小川京子氏、以上の方が選挙管理委員補充員に当選されました。

日程第５、平成２７年度城南土地開発公社（第１回）補正事業計画に関する報告書、平成２７年度城南土地開発公社（第２回）補正事業計画に関する報告書並びに平成２８年度城南土地開発公社事業計画に関する報告書についてであります。

なお、本件につきましては、既に城南土地開発公社理事会で承認済みのものであり、井手町もこの公社に加入いたしております関係上、議員の皆さん方にはご承知願っておきたいと考え、報告事項として日程に組み入れましたので、理事者より報告を受けるにとどめたいと思います。

それでは報告願います。

（挙手する者あり）

議長（丸山久志） 花木企画財政課長。

企画財政課長（花木秀章）

（日程第 5 を朗読説明）

議長（丸山久志） 以上で日程第 5 を終わります。

次に、日程第 6、議員派遣の件を議題とします。

お諮りします。議員派遣の件につきましては、お手元に配付しましたとお
り派遣することにしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（丸山久志） 異議なしと認めます。したがって、議員派遣の件は、お
手元に配付しましたとおり派遣することに決定いたしました。

日程第 7、閉会中の継続調査の申し出についてを議題とします。

各委員長から、会議規則第 75 条の規定によって、お手元に配付いたしま
した申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とする
ことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（丸山久志） 異議なしと認めます。したがって、各委員長からの申し
出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

お諮りします。本定例会の会議に付された事件は全て終了いたしました。
会議規則第 7 条の規定によって、本日で閉会したいと思います。これにご異
議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（丸山久志） 異議なしと認めます。したがって、本定例会は本日で閉
会することに決定いたしました。

これをもちまして本日の会議を閉じ、平成 28 年 6 月井手町議会定例会を
閉会します。

大変ご苦勞さまでございました。

閉会 午前 10 時 30 分

右、会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長 丸 山 久 志

署名議員 西 島 寛 道

署名議員 古 川 昭 義